



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月28日

上場会社名 株式会社コア 上場取引所 東
コード番号 2359 URL <https://www.core.co.jp>
代表者 （役職名） 代表取締役社長執行役員 （氏名） 横山 浩二
問合せ先責任者 （役職名） 取締役専務執行役員 （氏名） 神山 裕司 TEL 03-3795-5111
最高財務責任者
半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 2025年12月2日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	12,315	4.4	1,623	23.4	1,660	20.6	1,138	19.2
2025年3月期中間期	11,797	5.3	1,315	1.0	1,376	2.4	954	2.4

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,260百万円（ 34.7%） 2025年3月期中間期 935百万円（ △8.8%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	79.21	79.16
2025年3月期中間期	66.58	66.53

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	25,813	19,145	74.1
2025年3月期	25,157	18,532	73.6

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 19,138百万円 2025年3月期 18,518百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	45.00	55.00
2026年3月期	—	15.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	45.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	9.8	3,500	10.2	3,600	10.2	2,500	11.5	174.13

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	14,834,580株	2025年3月期	14,834,580株
2026年3月期中間期	466,079株	2025年3月期	464,379株
2026年3月期中間期	14,367,693株	2025年3月期中間期	14,342,845株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(収益認識関係)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要に支えられて、景気は緩やかな回復基調をたどってまいりました。一方、円安に伴う原材料価格の上昇や人手不足に伴う賃金上昇を背景に物価上昇が継続しており、消費者マインドの下振れ等を通じた消費活動の停滞が懸念されます。また、米国の通商政策やウクライナ及び中東の不安定な国際情勢の長期化など、世界経済においても先行き不透明な状況が継続しています。

情報サービス産業においては、人手不足に伴う業務効率化ニーズやデジタルトランスフォーメーションに向けた戦略的投資など、企業業績の拡大に伴うIT投資の継続が期待されます。

このような状況の中、当社グループでは2024年3月期より開始した「第14次コアグループ中期経営計画」の最終年度となり、基本方針として「ソーシャル・ソリューションメーカー ～ICTで社会課題を解決し、価値を共創する企業としてSX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）を実現～」を掲げ、本計画に基づいて、高付加価値型ソリューション事業によるSXの実現を図ってまいりました。

事業戦略においては、ITトレンドを活用した社会課題解決型ソリューションの創出により、未来社会及び産業技術の各ソリューション事業において、高い利益率と案件の大型化を図ってまいりました。特化技術であるGNSS（Global Navigation Satellite System：全球測位衛星システム）については、宇宙領域にまで活用を拡大し「宇宙テック」としてソリューション化を図っております。また、当社グループが有する資産・ソリューションについて生成AIを活用し連携させることで新たな価値を創出し、市場の獲得と事業の拡大を図ってまいりました。

人材戦略においては、ソリューション事業の上流工程を担うSX人材の育成により高付加価値を創出する土壌を醸成するとともに、新卒及び経験者の採用を強化することで事業基盤の安定化を図り、「働きやすさ」を意識した環境整備を行うことで人的資本の価値向上を目指しております。

財務戦略においては、研究開発、知的財産権取得、M&A等に対する効果的な戦略投資を実施することで事業基盤の強化を図ってまいりました。

これら「事業・人材・財務」の三位一体による戦略実行に生成AIの活用をプラスし、生産性や創出力を向上させ、未来を拓くソリューションの強化と人づくりを行うことで企業価値の最大化を図ってまいります。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は12,315百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益は1,623百万円（同23.4%増）、経常利益は1,660百万円（同20.6%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,138百万円（同19.2%増）となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高			
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	計
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
2026年3月期中間期	2,076 △1.0	6,483 14.9	3,755 △7.5	12,315 4.4
2025年3月期中間期	2,097 9.4	5,640 14.4	4,059 △6.7	11,797 5.3
(参考) 2025年3月期	4,570	12,035	7,993	24,599

	営業利益			
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	計
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
2026年3月期中間期	225 71.7	1,023 34.2	374 △11.2	1,623 23.4
2025年3月期中間期	131 △47.3	762 24.4	421 △4.3	1,315 1.0
(参考) 2025年3月期	461	1,884	829	3,175

(注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 パーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

<未来社会ソリューション事業>

医療分野などで伸び悩んだ一方で、エネルギー分野においてソリューション売上が堅調に推移し、また、官公庁向けシステム開発も伸長したことから、売上高は2,076百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益は225百万円（同71.7%増）となりました。

<産業技術ソリューション事業>

I o T (A I) 及びメディアの各分野を中心として全体的にソリューション売上が伸長し、また、音響機器や半導体関連装置などの開発案件も堅調だったことから、売上高は6,483百万円（前年同期比14.9%増）、営業利益は1,023百万円（同34.2%増）となりました。

<顧客業務インテグレーション事業>

信販系システム開発などの金融分野及び運送会社向けシステム開発などの流通分野において開発案件が縮小し、また、ソリューション案件として他セグメントへの移行が進んだことから、売上高は3,755百万円（前年同期比7.5%減）、営業利益は374百万円（同11.2%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ527百万円増加し、16,914百万円となりました。これは、受取手形、売掛金及び契約資産が752百万円減少しましたが、現金及び預金が1,205百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ127百万円増加し、8,898百万円となりました。これは、投資その他の資産が172百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は655百万円増加し、25,813百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ23百万円増加し、6,019百万円となりました。これは、買掛金が179百万円減少しましたが、その他に含まれる契約負債が203百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ18百万円増加し、648百万円となりました。これは、長期借入金が28百万円減少しましたが、その他に含まれる長期契約負債が43百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は41百万円増加し、6,667百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ613百万円増加し、19,145百万円となりました。これは、配当金の支払が646百万円ありましたが、親会社株主に帰属する中間純利益が1,138百万円となったことなどによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,205百万円増加し、8,791百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,936百万円(前年同期は1,560百万円の収入)となりました。これは、税金等調整前中間純利益が1,678百万円となり、法人税等の支払額が601百万円ありましたが、売上債権及び契約資産の減少による収入が752百万円あったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は142百万円(前年同期は14百万円の収入)となりました。これは、有価証券の償還による収入が146百万円ありましたが、有価証券の取得による支出が150百万円、投資有価証券の取得による支出が100百万円あったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は588百万円(前年同期は1,077百万円の使用)となりました。これは、配当金の支払額が646百万円あったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月28日に公表しました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,586,071	8,791,269
受取手形、売掛金及び契約資産	7,875,215	7,122,328
有価証券	200,000	260,587
商品及び製品	117,033	145,617
仕掛品	41,356	52,476
原材料及び貯蔵品	110,246	119,425
その他	457,466	423,360
貸倒引当金	△827	△827
流動資産合計	16,386,561	16,914,239
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,307,277	1,303,335
土地	3,705,566	3,705,566
その他(純額)	242,052	225,952
有形固定資産合計	5,254,895	5,234,854
無形固定資産		
その他	152,327	127,944
無形固定資産合計	152,327	127,944
投資その他の資産	3,363,949	3,536,075
固定資産合計	8,771,172	8,898,873
資産合計	25,157,734	25,813,113
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,738,467	1,558,736
短期借入金	1,352,359	1,462,521
未払法人税等	658,344	573,781
賞与引当金	1,073,427	1,132,862
受注損失引当金	1,749	3,891
製品保証引当金	1,641	1,608
その他	1,170,075	1,285,695
流動負債合計	5,996,063	6,019,095
固定負債		
長期借入金	60,000	32,000
リース債務	103,717	78,477
繰延税金負債	79,875	108,687
役員退職慰労引当金	181,500	181,500
退職給付に係る負債	13,551	13,180
資産除去債務	35,020	35,228
その他	155,871	199,355
固定負債合計	629,536	648,428
負債合計	6,625,599	6,667,524

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	316,326	317,910
利益剰余金	17,808,539	18,299,934
自己株式	△471,108	△466,097
株主資本合計	18,093,957	18,591,947
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	424,337	546,391
その他の包括利益累計額合計	424,337	546,391
新株予約権	13,839	7,249
純資産合計	18,532,134	19,145,588
負債純資産合計	25,157,734	25,813,113

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	11,797,762	12,315,629
売上原価	8,704,699	8,872,049
売上総利益	3,093,063	3,443,580
販売費及び一般管理費	1,777,833	1,820,458
営業利益	1,315,229	1,623,121
営業外収益		
受取利息	24,750	15,518
受取配当金	29,321	32,965
有価証券売却益	7,500	—
持分法による投資利益	1,450	612
受取賃貸料	2,699	4,920
受取保険金	5,344	—
その他	12,864	6,979
営業外収益合計	83,929	60,996
営業外費用		
支払利息	5,630	8,382
賃貸収入原価	624	2,081
投資事業組合運用損	10,805	7,484
その他	5,179	6,038
営業外費用合計	22,239	23,987
経常利益	1,376,919	1,660,130
特別利益		
投資有価証券売却益	—	18,593
特別利益合計	—	18,593
税金等調整前中間純利益	1,376,919	1,678,723
法人税、住民税及び事業税	440,998	525,714
法人税等調整額	△18,961	14,954
法人税等合計	422,036	540,669
中間純利益	954,883	1,138,054
親会社株主に帰属する中間純利益	954,883	1,138,054

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	954,883	1,138,054
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,581	122,053
その他の包括利益合計	△19,581	122,053
中間包括利益	935,301	1,260,107
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	935,301	1,260,107

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,376,919	1,678,723
減価償却費	109,351	104,159
株式報酬費用	43,506	33,678
賞与引当金の増減額(△は減少)	△109,059	59,435
受注損失引当金の増減額(△は減少)	69,820	2,142
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△751	△32
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△371
有価証券売却損益(△は益)	△7,500	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△18,593
投資事業組合運用損益(△は益)	10,805	7,484
持分法による投資損益(△は益)	△1,450	△612
受取利息及び受取配当金	△54,071	△48,484
支払利息	5,630	8,382
受取賃貸料	△2,699	△4,920
賃貸費用	624	2,081
保険解約返戻金	△6,357	△2,168
受取保険金	△5,344	—
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	1,124,462	752,886
棚卸資産の増減額(△は増加)	△20,213	△48,884
営業債務の増減額(△は減少)	△599,320	△219,530
契約負債の増減額(△は減少)	181,612	246,712
未払消費税等の増減額(△は減少)	△73,272	△33,124
その他	△38,277	△19,693
小計	2,004,417	2,499,271
利息及び配当金の受取額	52,698	44,334
保険金の受取額	5,344	—
保険解約返戻金の受取額	6,357	2,168
利息の支払額	△5,630	△8,382
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△502,891	△601,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,560,295	1,936,341
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△50,000	△150,000
有価証券の売却による収入	57,500	—
有価証券の償還による収入	100,000	146,455
有形固定資産の取得による支出	△55,247	△59,041
無形固定資産の取得による支出	△18,494	△8,125
投資有価証券の取得による支出	△50,000	△100,000
投資有価証券の売却による収入	—	19,265
投資その他の資産の増減額(△は増加)	1,274	685
投資不動産の賃貸による収入	2,479	5,085
投資不動産の賃貸による支出	△550	△1,127
敷金及び保証金の回収による収入	25,052	—
投資事業組合からの分配による収入	2,596	3,812
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,610	△142,991

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△347,600	142,400
長期借入金の返済による支出	△60,238	△60,238
リース債務の返済による支出	△24,047	△23,654
配当金の支払額	△645,197	△646,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,077,083	△588,151
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	497,822	1,205,198
現金及び現金同等物の期首残高	6,300,075	7,586,071
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,797,897	8,791,269

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,097,703	5,640,912	4,059,146	11,797,762	—	11,797,762
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	32,192	1,250	33,442	△33,442	—
計	2,097,703	5,673,104	4,060,397	11,831,205	△33,442	11,797,762
セグメント利益	131,348	762,813	421,067	1,315,229	—	1,315,229

(注) 1 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,076,624	6,483,565	3,755,439	12,315,629	—	12,315,629
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	27,770	9,659	37,429	△37,429	—
計	2,076,624	6,511,335	3,765,099	12,353,059	△37,429	12,315,629
セグメント利益	225,488	1,023,515	374,116	1,623,121	—	1,623,121

(注) 1 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	
一時点で移転される財	26,012	135,762	28,956	190,731
一定の期間にわたり 移転される財	2,071,248	5,502,390	4,030,190	11,603,829
顧客との契約から生じる収益	2,097,260	5,638,153	4,059,146	11,794,561
その他の収益	442	2,758	—	3,201
外部顧客への売上高	2,097,703	5,640,912	4,059,146	11,797,762

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	
一時点で移転される財	25,771	218,803	8,218	252,794
一定の期間にわたり 移転される財	2,050,815	6,262,017	3,747,221	12,060,054
顧客との契約から生じる収益	2,076,586	6,480,821	3,755,439	12,312,848
その他の収益	37	2,743	—	2,780
外部顧客への売上高	2,076,624	6,483,565	3,755,439	12,315,629